

実践記録

学校/学年	中学校 / 2 年	
教科等：単元名	技術・家庭科：情報通信ネットワークの利用（情報伝達の安全性とマナー）	
キーワード	電子メールでのトラブル	
情報モラル指導 モデルカリキュラム表における 目標	分類	☐ 情報社会の倫理 ☐ 法の理解と遵守 ☒ 安全への知恵 ☐ 情報セキュリティ ☐ 公共的なネットワーク社会の構築
	大目標項目数字 大目標項目内容	e4：情報を正しく安全に活用するための知識や技術を身につける
	中目標項目番号 中目標項目内容	e4-2：自他の情報の安全な取り扱いに関して、正しい知識を 持 って行動できる
授業会場	☐ パソコン教室 ☒ 普通教室 ☐ 特別教室〔 〕 ☐ その他〔 〕	
学習の目標	ネットワークを正しく安全に利用する	
使用教材	教材名	新しい技術・家庭科 / 学習ノート
	製作者	東京書籍 / 長野県技術・家庭科教育研究会
	入手先(URL 等)	

○展開案

	学習活動	指導 評価
導 入	1．メールや通信販売でのトラブルについて 知っていることを発表する。 2．トラブルに巻き込まれないようにすため にはどうすればよいか考える。	・できるだけ多くのトラブルの実態を挙げさせ る。 ・本字の学習課題を確認する。
展 開	1．どんなトラブルがあるのか調べる。 2．なぜこのようなトラブルが起こるか考え る。 3．トラブルの対処方法を考える。	・トラブルの加害者、被害者両面から原因と結 果を考える。 ・グループ学習とし、資料からまとめ発表させ る。
お わ り	1．新聞記事から実態を知る。 2．感想、決意を学習ノートにまとめる。	・社会の実情から人事でないことを知る。 情報を正しく送受信するための能力と態度が 身についたか。

○授業の成果

- ・ネットトラブルを人事と考えていた生徒たちが事例から身近に感じることができ、使用にあたってル
ールやマナーを守る意識を与えることができた。

○指導のポイント・留意点

- ・被害者のだけでなく加害者の意識も考え問題に対処できるようにする。